

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	社会教育委員会議運営事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	630232	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 238 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	昭和59年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等	社会教育法、福知山市社会教育委員の定数等に関する条例、福知山市社会教育委員の会議運営規則									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	今日的な課題等の調査研究を踏まえ、社会教育に関する答申や提言を教育委員会に対して行う。								
対象者	福知山市社会教育委員	対象者数	10	単位あたりコスト	513.7				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等									
事業概要 (簡条書き)	社会教育委員会議の開催(12回/年程度)(R元年度:15回/年) 令和元年度提言提出 提言の提出(2年に1回程度) 中丹・京都・全国の研修会等に参加								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報酬	824	委員報酬						
	旅費	19	中丹・全国研修旅費						
	需用費	13	研究大会資料代、冊子(社教情報)購入費						
	使用料及び賃借料	17	高速道路通行料						
	負担金補助及び交付金	25	中丹・府分担金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	724	891	551	865				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
	小計(①~③)	724	891	551	865				
予算財源内訳	① 一般財源	724	891	551	865				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 143	24	0	0				
	② 配当予算	581	915	0	0				
	③ 執行額	581	897	0	0				
	④ 執行率	100.0%	98.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.19/0	0.53 / 0.00	0.53 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,520	4,240	4,240	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,101	5,137	4,240						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	提言実施数	回	1/1	0	1 / 1	0	隔年ごとに1
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	会議開催回数	回	10/12	12/12	15 / 12	/ 12	12
	単位あたりコスト		81.00	48.41	59.81		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

**V 事業担当部署評価**

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育法に基づく設置であり、教育委員会に答申や提言をする機関として必要。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員定数は、条例に基づき10人以内で、運営を行っている。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年に1度の提言を行っている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第18期(H30～31)においては、令和元年度に公民館事業に対する提言を行えるよう、社会教育委員の視点で公民館活動に対する成果・問題点・課題等の調査と洗い出しを行い、提言書の骨格作りを行った。</li> <li>●福知山市の社会教育のあり方について、平成31年4月から第17期の成果である「公民館のあり方」のアンケート結果等の報告書の骨格をもとに研修・研究を進め、15回の会議の中で提言書を作成し、令和元年12月25日に提言「社会教育活動の現状課題とあり方の検討～公民館を事例として～」を教育長に提出した。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会教育・生涯学習に対する市民の意識の深化、学校・地域との関連、協働等について、広く知見を得た委員の確保を進める。社会教育委員については、社会教育に関心と熱意のある人材の確保が大切である。</li> </ul>		

**VI 他部署評価**

事後事業評価	
事中事業評価	

**VII 評価をふまえた次年度事業方針**

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

**VIII 予算反映結果**

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	婦人教育事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	630235	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 238 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	昭和21年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等	福知山市男女共同参画推進条例									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	婦人会活動を通して地域の絆を深め、地域力再生の要となるような実践活動を進める中で、活力ある地域社会づくりを目指す。								
対象者	婦人会会員	対象者数	120	単位あたりコスト	16.9				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	京都ユニオンサービス(バス運転代行)								

事業概要 (簡条書き)	福知山市連合婦人会を通じた研修(生涯学習講座)支援 母の日大会開催、ブロック別リーダー研修会、生涯学習講座、京都女性の健康フェスティバル参加、各種京都府連行事・研修会等参加								
----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容		
	旅費	3	職員旅費(バス添乗)		
需用費	19	燃料代			
役務費	4	筆耕料			
委託料	41	バス運転代行業務			
負担金補助及び交付金	305	共済事業(母の日大会、生涯学習講座)負担金			

## III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	390	357	356	351	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
小計(①~③)	390	357	356	351		
予算財源内訳	① 一般財源	390	357	356	0	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	11	15	0	0	
	② 配当予算	401	372	0	0	
	③ 執行額	401	372	0	0	
	④ 執行率	100.0%	100.0%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.07/0.2	0.05 / 0.50	0.05 / 0.50	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,060	1,650	1,650	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,461	2,022	1,650			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	市民参加者数	人	180	305	300	/ 300	300
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	活動回数	回	8/8	10/8	8 / 8	/ 8	8
	単位あたりコスト		52.25	40.10	46.51		
単位あたりコスト							

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の生涯学習及び人権研修の支援として必要である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己負担(会費、参加費等)しながら活動している。</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、事業規模から経験的に期待される目標としているが、十分に理にかなったものとは言い難い。</li> <li>女性の社会教育への参加、学習機会の創造で有効な活動を支援出来ている。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に根ざした具体的な実践活動、介護や環境、学習や地域力再生につながるボランティア活動を実践している。また、防災活動や国際交流さらに小学校・中学校での食育体験活動にも熱心に取り組まれていることは女性の学習機会を促進する点でも評価できる。</li> <li>●女性団体として市内外の各種事業に携わり、意見を各市民主体の活動を推進されている。市としても継続的な支援を進め、事業運営を進める。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治会単位での婦人会が減少し、新規会員の確保が難しく、会員の減少が著しい。</li> <li>●市内の女性を代表する団体として市連合婦人会の存在は重要であり、引き続き意見交流を進め、事業のあり方や婦人会活動の方向性、女性に対する生涯学習活動などについて検討し、必要な見直しを行う。</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事後事業評価			
事中事業評価			

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	PTA連絡協議会共催事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	630237	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 238 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	昭和46年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	福知山市PTA連絡協議会のリーダーとして教養を高め、資質の向上を図る機会を通じ、本市PTA活動の推進に寄与する。福知山市PTA連絡協議会をもって各単Pの事業交流等の情報交換を図る。										
対象者	各市立幼稚園・小・中学校PTA会員					対象者数	5,708		単位あたりコスト	0.4	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
委託先・実施主体等	京都ユニオンサービス(バス運転代行)										
事業概要 (簡潔書き)	市P幹部研修会、中丹P指導者研修会、府PTA研究大会、市Pインディアカ大会、近畿P研究大会、市P人権研修										

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容			
	旅費	1 職員旅費(バス添乗)				
需用費	11 燃料代					
委託料	27 バス運転代行業務					
使用料及び賃借料	21 高速道路通行料、バス駐車料金					
負担金補助及び交付金	34 研修会負担金					

## III 予算執行状況

区分		H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	85	105	105	112	
	② 補正予算	0	0	0	0	
	③ 繰越予算	0	0	0	0	
	前年度繰越	0	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0	
	小計(①~③)	85	105	105	112	
予算財源内訳	① 一般財源	85	105	105	0	
	② 国支出金	0	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 32	0	0	0	
	② 配当予算	53	105	0	0	
	③ 執行額	48	93	0	0	
	④ 執行率	90.8%	88.7%			
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.07/0.47	0.05 / 0.70	0.05 / 0.70	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	1,735	2,150	2,150	0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		1,783	2,243	2,150		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	研修会・大会等参加者数(延べ)	人		1347/1700	1153/1700	1476 / 1700	/ 1500
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	事業開催数	回	16/16	17/16	16 / 16	/ 16	16
	単位あたりコスト		5.56	2.82	5.82	/	
	単位あたりコスト				/	/	

**V 事業担当部署評価**

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・各PTA活動を交流しあい指導者の力量を高めることは、各保護者としての成長のために必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・受益者負担として各単位PTAから負担金を徴収している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	・成果目標については、事業規模から経験的に期待される目標としており、十分に理にかなったものとは言い難い。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	各種の研修を積極的に開催し、会員相互の研修や交流を深め、保護者としての「教育」に対する意欲と資質を高めることができおり、評価できる。		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き、「家族だんらんの日」の普及等を通して、地域・家庭をあげての教育力の向上につながるような取り組みを進めていく。</li> <li>●研修など活動内容について、現状分析しより効果的なあり方を検討する。</li> <li>●各小学校区の少子高齢化により、PTAの担手確保が困難となっており、各小学校PTA、市PTA連絡協議会等の在り方を検討する時期にある。</li> </ul>		

**VI 他部署評価**

事後事業評価			
事中事業評価			

**VII 評価をふまえた次年度事業方針**

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

**VIII 予算反映結果**

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合    (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合    (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	生涯学習一般管理事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	630240	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 238 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報			
事業目的 (あるべき姿)	生涯学習課の事務を円滑に行う		
対象者	対象者数	単位あたりコスト	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
委託先・実施主体等			
事業概要 (簡潔書き)	市民対応、議会対応、課内調整など課の庶務、予算にかかる事務 事務用品の購入や維持管理		
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容
	旅費	33	職員旅費
	需用費	491	消耗品費(事務用品、用紙他)、印刷製本代、プリンター・リソグラフィンク代 他
	役務費	560	電話代、郵送料
	使用料及び賃借料	169	複写機使用料

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,699	1,482		1,380		1,305				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	1,699	1,482		1,380		1,305					
予算財源内訳	① 一般財源	1,699	1,482		1,380		0				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	0	0		0		0				
決算情報	① 流充用額	△ 105	△ 22		0		0				
	② 配当予算	1,594	1,460		0		0				
	③ 執行額	1,541	1,253		0		0				
	④ 執行率	96.6%	85.8%								
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.75/0	0.87	/	0.00	0.87	/	0.00	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	6,000	6,960		6,960		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	7,541	8,213		6,960							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁			
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁			
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁			

IV 業績指標							
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	生涯学習課事務事業数	事業数	92/92	92/90	50 / 50	/ 50	50
	単位あたりコスト		14.99	16.75	25.05		
	単位あたりコスト						

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・課事業を進める上で必要な事務的経費及び関係各課、団体等との連絡調整、庶務的経費として必要である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・事務用品等は、一括して発注することで、在庫管理と安価な物品調達を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	・課内全般の庶務や、市民サービス向上に有効的である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習課事業の事務的経費として適切な執行を行っている。事務に係わる用品等は、計画的な調達と在庫管理で、無駄な購入のないように実施している。</li> <li>遅滞ない事務執行により、適切な市民サービスを提供できた(定性的評価)ことにより、社会教育の重点に基づき、福知山市民の生涯学習を豊かにするための事業を進めることができ、共に幸せを行きる地域社会を支える一環を担うことができたと考える</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクラップ&amp;ビルドを心がけ、事業統合等を検討しながら市民サービスの向上に努める。また、生涯学習社会の実現に向け、学校教育と社会教育の連携・融合の視点を大切にしながら人がつながる地域づくりを進める事業を展開してする。</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---



# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	和久市公園管理事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	650361	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	会計	01 一般会計 決算付属資料 242 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	和久市公園の利用者の安全性・利便性を確保する。								
対象者	市民	対象者数	77,581	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	和久市町自治会(清掃)、(一)都市緑化協会(遊具点検)								
事業概要 (簡条書き)	和久市公園の管理運営 ・草刈業務 ・樹木剪定、伐採業務								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	委託料	109	公園整備等業務、遊具定期点検業務						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	108	108	109	108				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	108	108	109	108					
予算財源内訳	① 一般財源	107	107	108	108				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	1	1	1	0				
決算情報	① 流充用額	0	1	0	0				
	② 配当予算	108	109	0	0				
	③ 執行額	108	109	0	0				
	④ 執行率	99.9%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.04/0	0.04 / 0.00	0.04 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	320	320	320	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	428	429	320						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	電柱占用料(和久市公園)	種類	教育使用料	実績金額	1	決算付属資料	12	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
					/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	維持管理(清掃・草刈他)	回	12/12	12/12	4 / 4	/ 4			4
		単位あたりコスト	23.75	9.00	27.25	/	/		
		単位あたりコスト			/	/			

**V 事業担当部署評価**

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	・市が管理する公園であり、適正に管理する必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	・和久市自治会に清掃業務を委託し、安価で行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	△	・公園の適正な管理を行う事業であり、活動及び成果目標を設定するのが困難である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域住民が憩える場として、公園の適正な維持管理を行うことができた。</li> <li>●平成28年度から平成29年度に公園内の危険樹木を剪定・伐採し、市民の安心・安全な確保することができた。(定性的評価)</li> <li>●令和元年度より、草刈及び樹木の剪定・伐採のみ業務委託する仕様に変更した。(草刈3回、樹木剪定・伐採1回)</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の公園として地元で愛護してもらえるよう、地元自治会と連携して管理する必要がある。</li> </ul>		

**VI 他部署評価**

事後事業評価	
事中事業評価	

**VII 評価をふまえた次年度事業方針**

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者の安全性・利便性を確保するため、引き続き維持管理を行う。</li> </ul> <p>【令和元年度棚卸しによる見直し状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯学習施設の位置づけではないため、適正な所管部署での管理を検討し、速やかに所管変えに必要な事務処理等を行う。(担当課と協議継続中)</li> </ul>

**VIII 予算反映結果**

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位:千円)

I 事業属性										
事業名	地区公民館育成事業									
事業担当	所属	教育委員会 生涯学習課					所属長	八瀬 正雄		
会計情報	事業コード	630225	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費	会計	01 一般会計 決算付属資料 246・248 頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる						
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名					
根拠法令等	社会教育法									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	地域の特性、特色を活かしながら住民ニーズにあう生涯学習活動を通じた人づくり、明るい地域づくりを目指す地区公民館活動を支援し、地域の振興を目指す。								
対象者	地区公民館	対象者数	31	単位あたりコスト	515.8				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	京都ユニオンサービス(バス運転代行)								

事業概要 (簡条書き)	「公民館活動のしおり」発行(各地域・地区公民館の1年間の活動をまとめた冊子) 地区公民館事業負担金:各地区公民館が行う生涯学習活動に対し、支援を行う。 地区公民館長・主事への報償								
----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報償費	4,872	館長・主事報償費						
	旅費	3	府指導者研修会・近畿公民館大会旅費						
	需用費	54	冊子印刷製本代、燃料(軽油)代、教育委員会表彰用品代 他						
	役員費、委託料、使用料及び賃借料	101	役員費(筆耕料、郵送料)35、バス運転業務委託料40、高速通行料・バス駐車場料金26						
	負担金補助及び交付金	7,097	事業負担金						

## III 予算執行状況

区分		H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	12,551	12,561		12,153		12,022	
	② 補正予算	0	0		0		0	
	③ 繰越予算	0	0		0		0	
	前年度繰越	0	0		0		0	
	次年度繰越	0	0		0		0	
小計(①~③)		12,551	12,561		12,153		12,022	
予算財源内訳	① 一般財源	12,551	12,561		12,153		0	
	② 国支出金	0	0		0		0	
	③ 府支出金	0	0		0		0	
	④ 地方債	0	0		0		0	
	⑤ その他特財	0	0		0		0	
決算情報	① 流充用額	0	△ 435		0		0	
	② 配当予算	12,551	12,126		0		0	
	③ 執行額	12,538	12,126		0		0	
	④ 執行率	99.9%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.56/0.01	0.48 / 0.01		0.48 / 0.01		0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	4,505	3,865		3,865		0	
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		17,043	15,991		3,865			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	地区公民館活動数	回	280/290	279/280	280 / 280	/	270	280
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	地区公民館への活動支援数	館	29/31	29/31	28 / 31	/	31	31
	単位あたりコスト		406.24	432.30	433.08	/	/	
	単位あたりコスト				/	/		

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動で得た成果を活かして、現代的な課題や地域の課題解決に取り組める人材育成や活力ある地域コミュニティづくりを推進するためには必要。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区公民館活動においては、市との共催事業として実施しており、地区公民館の費用負担は、約90%である。(各地区公民館事業費平均2,300千円)</li> </ul>
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、事業規模から経験的に期待される目標としているが、福知山市域の最も住民活動に根差した地区単位での社会教育・生涯学習活動を行う上で、有効的な事業である。</li> </ul>
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生涯学習・社会教育の推進団体として、各地区公民館が行う「あいさつ運動」、「交通安全対策」、「各種スポーツ大会」、「公民館まつり」、「体育祭」、「人権講座」、「各種講座」、「敬老会」などの行事と、学習活動、家庭教育・青少年健全育成の推進、人材育成活動と多くの活動を継続して実施いただいている。</li> <li>●各地区公民館館長・主事、各地域公民館館長・主事で構成する「福知山市公民館連絡協議会」では、各公民館の交流を深めるとともに、現代的課題を共有し、どのように解決するかについて協議を行っている(年2回開催)。</li> <li>●令和元年度に関しては第2回館長・主事会が新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、中止とした。</li> </ul>		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各地区での住民主体による生涯学習の推進に必要不可欠であるため、継続的に事業を推進する。</li> <li>●各地区公民館で様々な生涯学習活動が実施されているが、急速な少子・高齢化などにより若者の参加者が減少している。より魅力的な生涯学習活動の実施が求められる。また、地区公民館を運営する館長・主事などの役員の人員確保が困難な状況となり、休館とする公民館がある。</li> <li>●住民自治基本条例に基づく地域協議会の体制や運営に関わり、地区公民館組織は重要な役割を担うと考えられ、公民館組織体制の充実が大切である。</li> <li>●現在までに休館している地区公民館は、平成24年度から大江地域の2地区、平成31年度に同地域で1地区、令和2年度に同地域で1地区が休館となる。更には令和3年度から他地域で1地区が休館となる可能性があり、館長・主事などの役員の人員確保が困難な状況が続いている。</li> <li>●地域づくり組織との連携等、今後の組織のあり方を検討する必要がある。</li> </ul>		

## VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域ニーズに応じた生涯学習活動の充実と地域を支える人材育成を支援する。</li> <li>●地域づくり組織及び地区公民館との連携を更に深め、地域課題の解決に努める。</li> </ul>

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	---

# 福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	中央公民館及び地域公民館事業												
事業担当	所属	教育委員会 中央公民館					所属長	八瀬 正雄					
会計情報	事業コード	630263	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 公民館費	会計	01 一般会計	決算付属資料	248	頁
施策体系	施策コード	020101	施策名	生涯学習を充実させる									
計画期間	開始年度	昭和46年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名								
根拠法令等	社会教育法 福知山市公民館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

## II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	「つどう」「まなぶ」「むすぶ」という公民館の目的に添った生涯学習講座等を開催し、地域住民の主体的な学習活動を促進することにより、活動を通じた人と人、地域の絆を深め、地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識を高めていく。また、人づくり・地域づくりを担う人材の育成につなげていく。												
対象者	全市民	対象者数	77,624	単位あたりコスト	0.4								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )												
委託先・実施主体等													

事業概要 (箇条書き)	子どもから高齢者までが学ぶ多様な生涯学習講座を実施する。また講師は地域の人材を活用するようにしている。食を考える料理教室、体操教室等健康づくりに関する講座。地域をめぐり地域を知る、歴史を学ぶ、まちづくりについて語り合う等地域コミュニティを図る講座。学校と連携し世代間交流を目的としたパソコン教室、弓道教室。環境に関する講座。夏休み期間中には、小学生を対象とした自然観察会、親子陶芸教室など。												
----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容									
	報償費	1,925	講座講師報償									
	旅費	95	研修会参加旅費など									
	需用費	271	消耗品費、燃料費									
	役務費 委託料	219	通信運搬費 運転業務、音響業務委託など									
	使用料及び賃借料備品購入費	48	高速道路使用料、オープンレンジ(大江)など									

## III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	2,946	2,763	2,764	2,740
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	0
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	2,946	2,763	2,764	2,740
予算財源内訳	① 一般財源	2,946	2,763	2,764	2,740
	② 国支出金	0	0	0	0
	③ 府支出金	0	0	0	0
	④ 地方債	0	0	0	0
	⑤ その他特財	0	0	0	0
決算情報	① 流充用額	0	△ 205	0	0
	② 配当予算	2,946	2,558	0	0
	③ 執行額	2,585	2,558	0	0
	④ 執行率	87.7%	100.0%		
人概 工算	① 従事職員数 (正職員/嘱託職員)	0.22/15.05	0.13 / 11.95	0.13 / 11.95	0.00 / 0.00
	② 概算人件費	39,385	30,915	30,915	0
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	41,970	33,473	30,915		

主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	一般講座参加延人数	人	5552/5500	5437 / 5600	5320 / 5600	/	5600	5600
講座参加者満足度	点	/	/	4.65 /	/	5	5	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標	
	一般講座の回数	回	383/400	360/400	370 / 400	/	400	400
	単位あたりコスト		6.76	7.20	6.91			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		
単位あたりコスト		0.00	0.00					

## V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な生涯学習機会を提供し、学習活動を通じて地域課題解決につなげていく力を培う意義の高いものである。社会教育法に基づき設置した施設であり、市の負担が妥当である。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○	講座や教室については、地域コミュニティづくりを推進していく観点から、材料費のみを参加者負担で実施しているが、今後、受益者負担についても検討する必要がある。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○	参加枠を超える受講希望者がある等、市民の生涯学習意欲は高まっている。講師についても、学生から高齢者までの地域住民を活用することにより、地域の人材育成や相互に学びあう場となっている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>多様な生涯学習講座を開催し、きっかけ作りをし、参加を促すことで自己実現、仲間づくり、世代間交流等が図られるとともに地域の絆が育まれている。住民の学習意欲も高まっており、小学校区で組織されている地区公民館と連携し、住民交流や人材育成のために欠かせない場所となっている。</p> <p>今年度より各講座参加者に公民館共通した項目を設定したアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めた。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>社会情勢の変化に伴い、これまで以上に地域コミュニティづくりや地域課題解決に必要な学習を盛り込んだ生涯学習講座を実施していく必要がある。</p>		

## VI 他部署評価

事後事業評価	
事中事業評価	

## VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

## VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 廃止/休止	<input type="checkbox"/> 予算拡充	<input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合	(統合事業名: )	<input type="checkbox"/> 他事業へ統合	(統合先事業名: )